

安全のために必ず守ること

- 取付けは、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みの上、慎重に行なってください。
 - ここに示した注意事項は、安全に關する重大な内容を記載していますが、必ず守ってください。
 - 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。
- 警告** 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。
- 注意** 誤った取扱いをしたときに、傷害または家財・家畜などの損害に結びつくもの。
- 取付け完了後、試運転を行ない異常がないことを確認すると共に、この取付説明書は取扱説明書と共に、お客様で保管していただくようにお願ひしてあります。
 - また、お取扱いになる方が代わりの場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくよう依頼してください。

警告

取付けは、販売店または専門業者に依頼する。

- お客様自身で取付けをされず、取付説明書に従って慎重に行なう。
- 取付けに不慣れな場合、取付説明書に従って慎重に行なう。
- 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。
- 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。

取付けは、この取付説明書に従って慎重に行なう。

●取付けに不慣れな場合、取付説明書に従って慎重に行なう。

●誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。

●誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。

取付け（移設）・電気工事をする前に

注意

冷媒配管工事がある場合の断熱は推奨しないように慎重に行なう。

- 不完全な断熱工を行なうと配管等が結露して、露タレ等が発生し、天井・床等の他、大切なものを汚損する可能性があります。
- 電線配線工事がある場合は、電線管等に合った規格品の電線を使用すること。
- 雷電や落雷・火災の原因になることがあります。

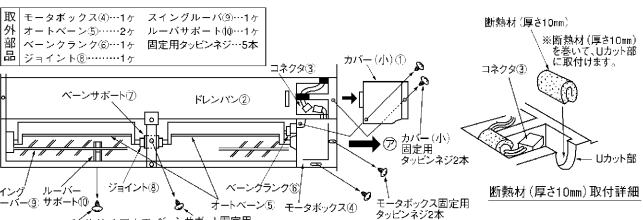
1. この説明書の他に下記商品が入っていますのでご確認ください。

●前吹出しグリル (PAC-377S・379S / PAC-SH20・21GS付属品)		●前吹出し専用化粧パネル (MPMP-P-ESW付属品)			
A 前吹出しグリル	B 断熱材 (厚さ2mm) 2ヶ	D 化粧パネル	E ゲージ (厚さ10mm) 1ヶ	F サポート缶 1ヶ	
C グリル固定ネジ (M4×30) 4本 (M4×60) 4本 (M4×90) 4本 (PAC-377GS/PAC-SH20GS) (PAC-379GS/PAC-SH21GS) 14本 (PAC-379GS)		G 断熱材 (厚さ5mm) 1ヶ	H プッシュ缶 (厚さ5mm) 4ヶ	I パネル固定ネジ (化粧パネル固定用 M5×40) 2本 (化粧パネル固定用 M5×25) 4本 (サポート固定用 4×10) 1本 (サイドパネル固定用 4×10) 4本	

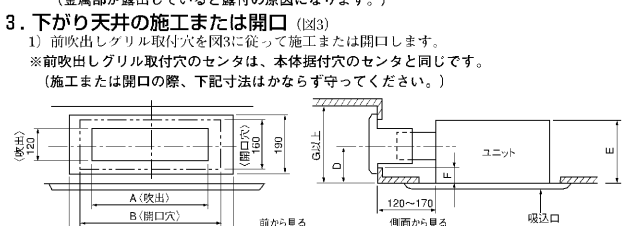
2. 本体の準備

※前吹出しグリル及び前吹出し専用化粧パネルの取付の際、本体の準備として下記作業が必要です。本体を据付ける前には必ず行ってください。

- (a) 部品の取外し (図1)
- 1) 本体のオートペーン保護材 (発泡スチロール) 2ヶを取外します。
 - 2) 本体右端部にあるカバー (小) 固定用タッピンネジ2本を外しカバー (小) ①を取外します。
 - 3) ドレンパン ②の内部に収納されているコネクタ③を引出し、接続を外します。
 - 4) モーターボックス固定用タッピンネジ2本を外し、モーターボックス④側のオートペーン (右側) ⑤を保持しながらモーターボックス④を矢印⑦の方向にスライドさせ、オートペーン (右側) ⑤を取外します。
 - 5) モーターボックス④及びベアリング⑥を取外します。
 - 6) 本体中央部のベーンサポート固定用タッピンネジ1本を外しベーンサポート⑦、ジョイント⑧、オートペーン (左側) ⑨を取外します。
 - 7) ルーバサポート固定用タッピンネジ2本を外し、シングルルーバ⑩、ルーバサポート⑪を取外します。
 - 8) 上記部品を取外したことを確認後、付属の断熱材 (厚さ10mm) を断熱材取付詳細に従って取付け、カバー (小) ①、ベーンサポート⑦の位置に固定します。
- ※本体からのコネクタはかならずもとの位置に納めてください。



- (b) 本体前吹出し穴 (ロックアウト) の開口 (図2)
- 1) 本体前面部の断熱材のスリット部 (斜線部) をカッターナイフ等で切り取ります。
 - 2) ロックアウト部を開けます。
 - 3) 本体内部の断熱材をロックアウト穴に沿ってカッターナイフ等で切り取って開けさせます。
 - 4) ルーバサポートの取付ネジ穴の所に付属の断熱材を貼付します。
- ※ロックアウト部を開ける途中で内部の断熱材がはがれた場合は開口後、修復してください。(金属部が露出していると露付の原因になります。)



機種	項目	A	B	C	D	E	F	G以上
36~56形	A	620	660	690	118	198	38	223
	B	920	960	990	118	198	38	223
	C	920	960	990	179	259	99	284
	D	1,220	1,260	1,290	179	259	99	284

注) G寸法は差し線を含み寸法です。

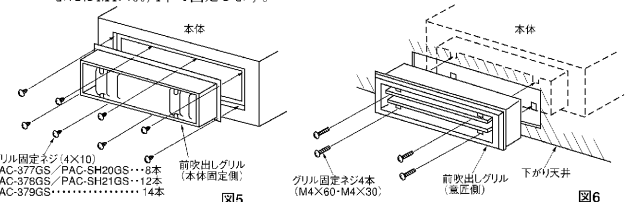
4. 本体の据付

本体付属の据付説明書に従って本体を据付けます。

※ゲージ④は本体と天井の間隙 (12mm) をチェックするものです。ご使用方法はゲージ④に印刷してありますので参照ください。

5. 前吹出しグリルの取付け (図4.5.6)

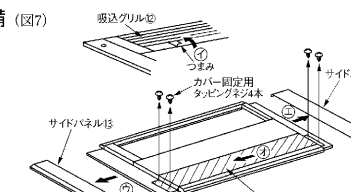
- 1) 体になっている前吹出しグリルを分割します。
- 2) 前吹出しグリルの本体固定側を付属のグリル固定ネジ (4×10) で、前吹出しグリル取付穴より本体に固定します。
- 3) 前吹出しグリルの意匠側を本体固定側を押し込みネジ (M4×30 または M4×60) 4本で固定します。



※前吹出しグリルは、本体と下がり天井壁面との間120mm~170mm (図3参照) の50mmの範囲で調整が可能です。本体の据付状態に合わせてグリル固定ネジ (M4×30またはM4×60) 4本で下がり天井壁面とグリルの接触面との隙間がないように調整し、しっかりと固定します。(隙間が生じると露付の原因になります。)

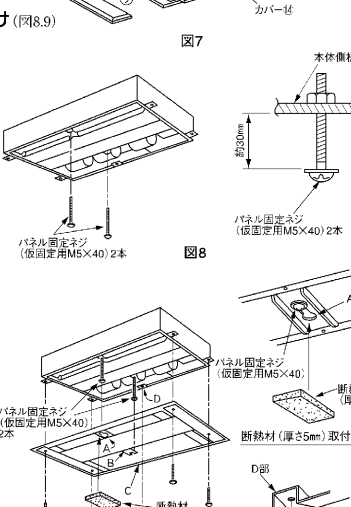
6. 前吹出し専用化粧パネルの準備 (図7)

- 1) 吸込グリル①のつまみを矢印②の方向に引いて吸込グリルを開き、ヒンジ部から取外します。
- 2) サイドパネル③を矢印④⑤の方向にスライドして取外します。
- 3) カバー固定用タッピンネジ4本を外しカバー⑥を矢印⑦の方向にスライドして取外します。



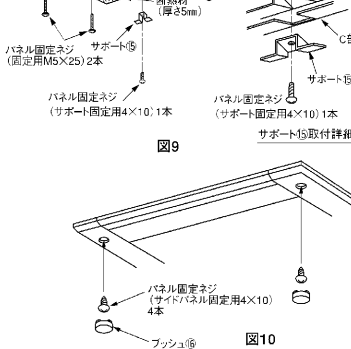
7. 前吹出し専用化粧パネルの取付け (図8.9)

- 1) 付属のパネル固定ネジ (仮固定用M5×40) 2本を本体中央部に、図8に従って取付けます。
 - 2) 本体に取付けたパネル固定ネジ (M5×40) に化粧パネル吹出し口中央部のタルマ穴 (A部) と吸込口中央部のUミソ (B部) を引掛けます。
 - 3) 化粧パネルは、天井地と合うように調整し、パネル固定ネジ (固定用M5×25) 4本で本体と固定します。固定後パネル固定ネジ (仮固定用M5×40) 2本も締めます。
 - 4) 固定用ネジ (仮固定用M5×40) 2本を締んだ後、付属の断熱材 (厚さ5mm) をA部に貼付し、A部を完全に塞ぎます。
 - 5) 付属のサポート⑩で化粧パネル後方部 (C部) を本体後部 (D部) にパネル固定ネジ (サポート固定用4×10) 1本で図9に従って固定します。
- ※本体と化粧パネル、化粧パネルと天井面に隙間が生ずると風もれが発生し、露タレ等の原因になりますので隙間がないよう必ずチェックしてください。



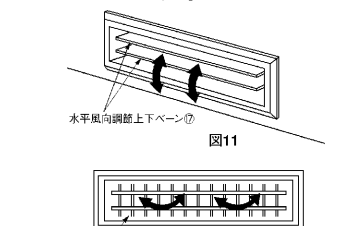
8. 部品取付 (図10)

- 1) 6項で取外した部品を逆手順にて取付けます。取外した部品は次の通りです。
 - ・吸込グリル① (1set)
 - ・サイドパネル③ (左右各1ヶ)
 - ・カバー⑥ (1ヶ)
 - ・カバー固定用タッピンネジ (4本)
 - 2) サイドパネル③を付属のパネル固定ネジ (サイドパネル固定用4×10) 4本で固定します。
 - 3) 付属のプッシュ缶④をサイドパネル③を固定したネジ部にはめ込みます。
 - 4) 予備用としてプッシュ缶④を化粧パネル右側に付属しています。
- 以上の作業で前吹出し専用化粧パネルの取付けは完了です。



9. 風向調節 (図11.12)

- 1) 上下方向の風の調節は前吹出しグリルの水平風向調節上下ベーン⑦で温度分布が最適になる方向に向けさせます。
 - 2) 左右方向の風の調節は前吹出しグリル内部の左右風向調節ベーン⑧により温度分布が最適になるよう調節します。
- ※風向調節ベーンを風の流れを妨げるような急な曲げ方をしますと、露タレ等の原因になりますので注意してください。



10. 前吹出しグリル対応のスイッチ設定

(MPM-EAシリーズの場合)

スイッチ設定は不要ですが、お客様に次の事項をお伝えください。

前吹出しグリルを取付けることにより、リモコンの操作ボタンを押すとルーバ・上下風向の液晶表示をしますが、ルーバ・上下風向の調節はできません。風向調節は、前吹出しグリルの風向調節ベーン (手動) によって行います。

(PMFY-EMシリーズの場合)

スイッチ設定は、案内ユニットのインディア基板のディップスイッチSW3の2番と3番をOFFにします。

お客様に次の事項をお伝えください。

前吹出しグリルを取付けることにより、リモコンのルーバ・上下風向表示はなくなります。操作ボタンを押しても風向の調節はできません。風向調節は、前吹出しグリルの風向調節ベーン (手動) によって行います。

11. お客様へ次の事項をお伝えください。

前吹出しグリルを取付けることにより、本体ユニットのルーバ・上下風向機能はなくなります。操作ボタンを押しても風向の調節はできません。風向調節は、前吹出しグリルの風向調節ベーン (手動) によって行います。